

◎コロナ後もぬかりなく！

昨日、感染拡大後初めて一般乗客を乗せた国内クルーズ船が佐世保港に入港したとの報道があり、今日の新聞でも大きな記事として掲載されています。

GOTO トラベルも展開されるなか、観光が以前のように戻ってきた時に向け、今の時期に改めて「課題を検証し、その課題を確実に克服する道筋を立てて事業を展開すること」は言うまでもありません。

今年度、特別委員会の一つに「観光振興・交通対策特別委員会」を設置し私も所属しています。先月の委員会では**コロナ後を見据えた「長崎空港対策」**を議論しました。

現在、国内 10 路線、国際線 3 路線（1 路線運休中）ですが、今後は「**24 時間化**」を目指し「交流をさらに拡大し地域活性化」を目指します。

長崎空港の可能性

- 海上空港であり、比較的騒音問題が少ない
- 滑走路が 3000×60m で大型航空機の離発着がしやすい
- 福岡から地理的に近く福岡空港の代替機能としての可能性

24 時間化の目的

- 長崎空港におけるインバウンド旅客の拡大
- 国内の観光・ビジネス等の新規需要の創出
- 福岡空港の早朝・夜間の代替空港化
- 航空路線の誘致等の推進

また、実現のためには様々な課題（運用時間の延長、管理体制強化、二次交通の整備等）がありますが、まずはリモート化（福岡管制からの運用）による運用時間（現在 7 時～22 時）の前 1 時間、後 2 時間の段階的な延長に取り組み、最終的には 24 時間化を目指します。

■コロナ前後の長崎空港旅客実績

		利用人数	前年比	
令和元年	4月	262,467		
	5月	285,275		
	6月	238,978		
	7月	273,856		
	8月	339,986		
	9月	272,654		
	10月	278,989		
	11月	294,399		
	12月	273,169		
	計	2,519,773		
	令和2年	1月	254,309	101.0%
		2月	243,622	91.5%
3月		138,703	43.3%	
4月		26,169	10.0%	
5月		11,666	4.1%	
6月		40,587	17.0%	
7月		69,927	25.5%	
8月		83,094	24.4%	
9月		79,702	29.1%	
計	947,779			

■長崎空港の利用者数の推移 (H元～R元)

